



第10回超域スクール

～「不存在デメリット」になるための戦略:コンサルタントの知恵～

組織で必須の人財＝「不存在デメリット」

その人がいないと大変困る存在＝なくてはならない人＝自分のポジショニングを確立でしている人のことを「不存在デメリット」と呼びます。多くの企業もそのような人財を必要とし、そのポテンシャルのある人を探すためにさまざまな工夫を行なっています。

激動の時代において「どこで働くか」よりも「どのようなポジションで何に携わるのか」が重要となってきており、そのためには、ビジネスの世界だけにかぎらず、自身に関わるあらゆる「組織」の中で自己の存在意義を高め、必要不可欠な人財・存在になれる能力が求められます。はじめは誰もが「代替可能人物」。そこから、私たちはどのように「不存在デメリット」となっていくのでしょうか？

そこで今回の超域スクールでは、「不存在デメリット」になるための方法や思考力の身につけ方に関するワークショップを開催します。「不存在デメリット」になるための必要な要素は？ターゲットをどのように捉えるのか？どのようにやるべきことを理解すべきなのか？そこに法則はあるのか？など、「不存在デメリット」を考えるために必要な要素を、「フレームワーク」と実際の「事例」を用いて説明し、実際にワークショップで活用して頂きます。

講師は本学出身で、経営コンサルティング大手の船井総合研究所に勤務されている八百伸弥さんです。在学中は理系の研究室に所属しながら、CSCDでの活動を通じて得た経営コンサルタントになりたいという思いを実現され、現在はコンサルタントをお仕事として、50社以上の様々な業種・業界の開発・活性化に携わるなど、広く活躍されています。「マーケティング」や「ブランディング」を専門とされており、業界の最近の動向などもお話しいたします。

ファシリテーター

八百 伸弥

(株) 船井総合研究所

マーケティング企画室所属



プロフィール

平成23年 大阪大学大学院基礎工学研究科 修了

平成23年 (株)船井総合研究所 入社

在学中、ロボットの歩行制御の研究に従事し、国内・国際学会で5回以上研究発表を行う。

ロボット業界の発展に対し「研究者」ではなく「マーケッター」というポジションで働くことを決め、110業種以上の専門コンサルタントが所属する日本最大のコンサルティング会社(株)船井総合研究所に入社。

入社以降、50社以上の様々な業種・業界の開発・活性化に携わる。現在は、マーケティング企画室に所属し、CRMなどのテーマで様々な業種のコンサルティングを行っている。

日時：H25年8月9日(金)

17:00～20:00

場所：大阪大学豊中キャンパス
学生コモンズ
開放型セミナー室

対象参加者：大学生・大学院生・
社会人・学内外、問いません

下記のフォーム（又はQRコード）で
事前登録を行ってください。

<http://goo.gl/02JQG>



「超域スクール」とは：「大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム」が主催・企画する、新しい大学院教育の場・形を体験できる参加型のワークショップです。

<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/> twitter : @cbi_osaka_univ Facebook : <http://www.facebook.com/cbi.osaka.univ>

問合せ：超域イノベーション博士課程プログラム 広報SWG 平井・田中 (kouhou_info@cbi.osaka-u.ac.jp)

協力：コミュニケーションデザイン・センター (CSCD) ※予定